



支部だより

第 83 号

編集・発行

〒464-0039

名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台内

日本気象学会中部支部

電話 052-751-5124

2017.06.01

目次

・ 2017 年度（平成 29 年度）の始まりにあたって	1
・ 2017 年度（平成 29 年度）中部支部総会のお知らせ	2
・ 議案(1)：2016 年度（平成 28 年度）中部支部事業報告	3
・ 議案(2)：2016 年度（平成 28 年度）中部支部会計報告	4
・ 議案(3)：2016 年度（平成 28 年度）中部支部会計監査報告	5
・ 議案(4)：2017 年度（平成 29 年度）中部支部事業計画案	6
・ 議案(5)：2017 年度（平成 29 年度）中部支部予算案	7
・ 議案(6)：支部規約（役員定数）の改正	9
・ 中部支部第 22 期役員の新補充	10
・ 今年度の公開気象講座および支部研究会について	11

■2017 年度（平成 29 年度）の始まりにあたって

日本気象学会中部支部長 長谷川 洋平

昨年度に引き続き支部長を務めることとなりました。今年度も会員の皆様のご協力をいただきながら中部支部の事業を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2016 年度を振り返りますと、8 月から 9 月にかけて台風の連続発生と日本接近・上陸があり、北日本を中心に大きな被害が生じたほか、台風第 16 号は東海地方を横断しました。また、冬季は全国的に暖冬傾向でしたが、大陸からの強い寒気の断続的な南下により、山陰・北陸地方を中心に大雪となったところがありました。このような気象現象のメカニズム解明や正確な予測には、メソスケールから総観スケール、地球規模の大気現象の科学的理解が不可欠であり、的確な観測およびその結果を基にした継続的な調査研究が重要です。当支部においても会員各位の取り組みと進展に期待するところです。

中部支部の事業関連では、昨年 10 月 26 日から 28 日の 3 日間、名古屋大学を会場に 2016 年度秋季大会が開催され、多くの研究成果発表と意見交換がなされました。大会では「航空機が気象学にもたらす科学イノベーション」をテーマに公開シンポジウムを開催し、例年の公開気象講座に代えております。また、一般を対象とした気象に関する普及啓発を図るため、日本気象予報士会との連携により気象サイエンスカフェを名古屋市で 2 回、長野市で 1 回開催しました。

今年度の活動としては、例年通り夏には公開気象講座、秋には支部研究会を計画し、気象サイエンスカフェも数回開催する予定です。これらの気象に関する研究や普及活動を通じて、今後も学会支部として地域社会への貢献を図ってまいりたいと考えております。

このような積極的な取り組みの一方で、気象学会全体の課題として将来予想される会員数減少とそれに伴う学会活動低下が懸念されており、その回避については当支部でも真剣に考えていく必要があります。皆様のますますのご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■2017年度（平成29年度）中部支部総会のお知らせ

1. 日時：2017年（平成29年）7月3日（月）15時30分から
2. 場所：名古屋地方気象台会議室
3. 総会次第
 - 1) 開会の辞
 - 2) 支部長挨拶
 - 3) 議長選出
 - 4) 委任状及び出席者報告
 - 5) 議案
 - (1) 2016年度（平成28年度）中部支部事業報告
 - (2) 2016年度（平成28年度）中部支部会計報告
 - (3) 2016年度（平成28年度）中部支部会計監査報告
 - (4) 2017年度（平成29年度）中部支部事業計画案
 - (5) 2017年度（平成29年度）中部支部予算案
 - (6) 支部規約（役員定数）の改正

議案の番号は総会参加票に示された番号です。

議案の詳細は以下に示します。

■議案

議案 (1) 2016 年度 (平成 28 年度) 中部支部事業報告

2016 年

- 5 月 9 日 2016 年度日本気象学会秋季大会の第 4 回実行委員会を開催しました。
- 5 月 9 日 2016 年度第 1 回支部常任理事会を開催し、役員補充を行ったほか、2015 年度の事業および会計報告、2016 年度の事業計画および予算案などを議論し、計画案を決定しました。
- 5 月 24 日 支部だより第 81 号を発行、支部長挨拶、第 21 役員補充、支部総会の案内と議案を掲載しました。
- 6 月 27 日 第 22 期中部支部役員選挙を行いました。
- 7 月 4 日 支部理事会および支部総会を開催しました。2015 年度の事業および決算報告、2016 年度の事業計画および予算案について審議しました。
- 10 月 7 日 2016 年度日本気象学会秋季大会の第 5 回実行委員会を開催しました。
- 10 月 15 日 第 11 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th カフェで開催。講師に堀越哲美氏 (愛知産業大学) を招き、「都市の気候と緑・水の環境デザイン」と題して、ご講演いただきました。参加者は約 20 名。
- 10 月 26 日 日本気象学会 2016 年度秋季大会を名古屋大学において開催しました。中部支部内に大会実行委員会 (長谷川支部長が大会委員長) を立ち上げ運営しました。参加者は 787 名。
- 12 月 1 日 支部だより第 82 号を発行、支部総会の報告、第 22 期役員選挙の開票結果報告、2016 年度秋季大会の報告を掲載しました。
- 12 月 3 日 気象サイエンスカフェ in 長野を長野市城山公民館において、3 名の講師を招き、下記題目でご講演いただきました。参加者は約 90 名。
五十里勇人氏 (長野地方気象台)
「気象情報とネットワークメディアの活用」
大西浩次氏 (長野工業高等専門学校)
「天文学で読み解く銀河鉄道の夜～気象と天文の交わる星景写真の紹介～」
武田康男氏 (空の探検家、気象予報士)
「4 K 映像による空の探検～動きでわかる気象現象のいろいろ～」

2017 年

- 2 月 11 日 第 12 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th カフェで開催しました。北村泰宏氏 (気象キャスター) を講師に招き、「天気予報のいま・むかし・これからのお話」についてご講演いただきました。参加者は約 40 名。

議案 (2) 2016年度 (平成28年度) 中部支部会計報告

2016年度の中部支部収支決算書は以下のとおりです。

2016年度 (平成28年度) 中部支部予算と実行額
(2016年4月1日～2017年3月31日) 単位: 円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	782,400	682,400	100,000	
公開講座補助金	0	100,000	-100,000	
事業収入				
公開講座参加費	0	0		
過去テキスト販売	0	0		
雑収入				
預金利子	100	5	95	
その他	0			
事業活動収入計(1)	782,500	782,405	95	
II 支出の部				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	120,000	132,358	-12,358	No81、No82
支部だより印刷費	50,000	56,000	-6,000	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	70,000	76,358	-6,358	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費(シンポジウム)	0	0	0	
会場費	0	0	0	公開気象講座は開催せず
運営費(印刷費含む)	0	0	0	
講師謝金・旅費	0	0	0	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	0	0	0	
会場費	0	0	0	支部研究会は開催せず
運営費	0	0	0	
要旨集印刷費	0	0	0	
参加旅費	0	0	0	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)			0	
総会・理事会費	75,000	60,780	14,220	
総会資料印刷費	22,000	22,080	-80	ハガキ印刷費
理事会開催費	3,000	1,200	1,800	
理事会交通費	50,000	37,500	12,500	理事会参加旅費
役員選挙費	78,000	75,804	2,196	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	75,000	73,804	1,196	
選挙管理委員会費	3,000	2,000	1,000	
事務費	10,000	28,430	-18,430	
通信運搬費	5,000	2,630	2,370	切手代・振り込み手数料
消耗品費	5,000	25,800	-20,800	封筒代
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	283,000	297,372	-14,372	
III 予備費	0		0	
予備費支出計(3)	529,424			
当期収支差額(A) = (1) - (2) - (3)	-29,924	485,033		
前期繰越収支差額(B)	29,924	29,924		
次期繰越収支差額(A) + (B)	0	514,957		

支部強化基金の収支予算書と実行額は以下のとおりです。

2016年度（平成28年度）支部強化基金 収支予算書と実行額
 (2016年4月1日～2017年3月31日) 単位：円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	119,000	119,000	0	
地区研究会等への支援	50,000	50,000	0	
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0	
事業活動収入計(1)	119,000	119,000	0	
II 支出の部				
事業活動支出				
事業費支出				
地区研究会等への支援	50,000	0	50,000	
交通費	40,000	0	40,000	
宿泊費	10,000	0	10,000	
サイエンスカフェ	69,000	36,092	32,908	
1) 東海地区内(2回)	36,000	12,160	23,840	名古屋市 (10/15、2/11)
チラシ・資料印刷	6,000	2,708	3,292	
講師謝金	20,000	8,000	12,000	
講師交通費	10,000	480	9,520	
振込み手数料	0	972	-972	
2) 中部支部内(1回)	33,000	23,932	9,068	長野市 (12/3)
チラシ・資料印刷	3,000	0	3,000	
講師謝金	10,000	8,000	2,000	
講師交通費	20,000	14,636	5,364	
振込み手数料	0	1,296	-1,296	
事業活動支出計(2)	119,000	36,092	82,908	
III 予備費支出				
予備費支出計(3)				
当期収支差額(A) = (1)-(2)-(3)	0	82,908		

議案(3) 2016年度(平成28年度) 中部支部会計監査報告

2016年度中部支部会計報告について、畑佐会計監査より適正に処理されている旨の報告がありました。

会計監査を行った結果、適法に処理されていたことを認めます。

平成 29 年 2 月 6 日

会計監査員 畑佐 真司



支部交付金残高 514,957
 支部強化基金残高 82,908
 合計 597,865

銀行残高 597,865
 手持ち現金 0
 合計 597,865

議案(4) 2017年度(平成29年度)中部支部事業計画案

- 5月11日 第1回支部常任理事会を開催し、役員補充を行ったほか、2016年度事業報告・会計報告・会計監査報告、2017年度事業計画・予算案などを議論し、計画案を決定しました。
- 6月上旬 支部だより第83号を発行します。支部長挨拶、第22期役員補充、支部総会の案内と議案、公開気象講座の開催計画、支部研究会の案内を掲載します。
- 7月3日 第1回支部理事会および支部総会を開催します。
- 8月27日 第21回公開気象講座を8月27日(日)に名古屋大学ESホールで開催します。テーマ、講師は未定です。
- 11月上旬 支部だより第84号を発行します。支部総会の報告、公開気象講座の報告、および支部研究会の案内とプログラムを掲載する予定です。
- 11月27日 支部研究会を岐阜大学 流域圏科学研究センター(岐阜市)にて開催します。
～28日

この他に、気象サイエンスカフェを名古屋で2回(10月と2月)、長野で1回、開催する予定です。詳細が決まり次第、支部ホームページに掲載します。

議案 (5) 2017年度 (平成29年度) 中部支部予算 (案)

2017年度の中部支部予算案は以下のとおりです。

2017年度 (平成29年度) 収支予算書 (案)
(2017年4月1日～2018年3月31日)

単位：円

	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	503,243	782,400	-279,157	注1
公開講座補助金	100,000	0	100,000	
事業収入				
公開講座参加費 (テキスト代含む)	30,000	0	30,000	
雑収入				
預金利子	10	100	-90	
その他	0	0	0	
事業活動収入計(1)	633,253	782,500	-149,247	
II 支出の部				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	130,000	120,000	10,000	
支部だより印刷費	60,000	50,000	10,000	注2
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	70,000	70,000	0	注3
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費(シンポジウム)	500,000	0	500,000	
公開講座会場費	100,000	0	100,000	
公開講座運営費(印刷費含む)	320,000	0	320,000	注2
公開講座講師謝金・旅費	80,000	0	80,000	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	380,000	0	380,000	
支部研究会会場費	30,000	0	30,000	
支部研究会運営費	50,000	0	50,000	
支部研究会講演予稿集印刷費	160,000	0	160,000	注2
支部研究会参加旅費	140,000	0	140,000	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)				
総会・理事会費	75,000	75,000	0	
総会資料印刷費(往復はがき)	22,000	22,000	0	注2
理事会開催費	3,000	3,000	0	
理事会交通費	50,000	50,000	0	
役員選挙費	0	78,000	-78,000	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	0	75,000	-75,000	
選挙管理委員会費	0	3,000	-3,000	
事務費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	1,095,000	283,000	812,000	
III 予備費				
予備費支出計(3)	228,767	529,424	-300,657	
本部交付金留置き	175,557			注4
当期収支差額(A) = (1)-(2)-(3)	-514,957	-29,924		
前期繰越収支差額(B)	514,957	29,924		
次期繰越収支差額(A)+(B)	0	0		

注1：本部からの支部活動費としての本部交付金

1,200円X274名+450,000円で計上(個人会員数274名：平成29年4月現在)

2017年度の支給交付額は、繰越金が支部交付金の50%を超える部分を本部に留め置き配算。

注2：業者印刷で計上

注3：業者発送で計上

注4：本部留め置き部分を計上

2017年度の支部強化基金の収支予算書(案) は以下のとおりです。

2017年度（平成29年度）支部強化基金 収支予算書(案)
 (2017年4月1日～2018年3月31日)

単位:円

	予算額	前年度予算額	増減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	69,000	119,000	-50,000
地区研究会等への支援	0	50,000	0
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0
事業活動収入計(1)	69,000	119,000	-50,000
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
地区研究会等への支援	0	50,000	-50,000
交通費	0	40,000	-40,000
宿泊費	0	10,000	-10,000
サイエンスカフェ (3回開催)	69,000	69,000	0
1) 東海地区内(2回)	36,000	36,000	0
チラシ・資料印刷	6,000	6,000	0
講師謝金	20,000	20,000	0
講師交通費	10,000	10,000	0
2) 中部地区内 (1回)	33,000	33,000	0
チラシ・資料印刷	3,000	3,000	0
講師謝金	10,000	10,000	0
講師交通費	20,000	20,000	0
事業活動支出計(2)	69,000	119,000	-50,000
III 予備費支出			
予備費支出計 (3)	0	0	0
当期収支差額 (A) = (1)-(2)-(3)	0	0	0

議題 (6) 支部規約（役員定数）の改正

改正理由

規約第8条にある常任理事の定数規定“2名ないし5名”の表記は分かりにくく、定数2名の常任理事会は現実的ではないため、現在の常任理事数に合わせて定数“5名”に改正する。また、第22期の幹事を1名増員するため、幹事定数を“2名”から“3名以下”に改正することを提案をします。

改正案

規約第8条の下記の下線部分を改正する。

第8条 本支部に次の役員をおく。

理事 8名（うち支部長1名、常任理事5名）

会計監査 1名

幹事 3名以下

■中部支部第22期役員の補充

2017年4月1日付の人事異動により、東海地区から山下寛理事、北陸地区から大久保理事が転出し役員を失格しました。このため日本気象学会中部支部選挙細則第4条の規定に従い、各地区の後任理事として東海地区は辻川才太会員、北陸地区は安永数明会員を第22期理事に推薦します。任期はいずれも2018年6月30日までです。

新		旧	
東海地区理事	辻川才太 (岐阜地方気象台)	山下 寛	(名古屋地方気象台)
北陸地区理事	安永数明 (富山大学)	大久保篤	(金沢地方気象台)

また、西尾伊三男幹事が人事異動により転出したため、五十里勇人会員、木下信好会員の両名が幹事として推薦されました。同時に、永尾一平幹事に代わり、民田晴也会員が幹事として推薦されました。任期はいずれも2018年6月30日までです。

新		旧	
幹事	五十里勇人 (名古屋地方気象台)	西尾伊三男	(名古屋地方気象台)
幹事	木下信好 (名古屋地方気象台)		
幹事	民田晴也 (名古屋大学)	永尾一平	(名古屋大学)

理事、幹事の補充により、第22期役員は以下のとおりとなります。

東海地区理事 (支部長)	長谷川 洋平	(名古屋地方気象台)
東海地区理事 (常任)	甲斐 憲次	(名古屋大学)
東海地区理事 (常任)	立花 義裕	(三重大学)
東海地区理事 (常任)	坪木 和久	(名古屋大学)
東海地区理事 (常任)	楨野 泰夫	(日本気象予報士会東海支部)
東海地区理事 (常任)	辻川 才太	(岐阜地方気象台)
北陸地区理事	安永 数明	(富山大学)
長野・静岡地区理事	榊原 保志	(信州大学)
会計監査	畑佐 真司	(日本気象協会中部支社)
幹事	五十里 勇人	(名古屋地方気象台)
幹事	木下 信好	(名古屋地方気象台)
幹事	民田 晴也	(名古屋大学)

■公開気象講座について

公開気象講座は、気象学に関する専門的かつ最新の知識を一般の方々に分かりやすく解説することを目的に開催されてきました。今年度は8月27日（日）名古屋大学 ES ホールにて開催します。現在、越境輸送大気（黄砂、エアロゾル）に関連するテーマで準備を進めています。詳細が決まり次第、支部ホームページと案内チラシにより皆様にお知らせします。

■支部研究会について

支部研究会では、日本気象学会全国大会の発表時間に比べ長い発表時間（約20分間）を確保することで、会員の皆様の活発な議論、情報交換や交流の場の提供を目的としています。今年度は、11月27日（月）、28日（火）に岐阜大学 流域圏科学研究センター（岐阜市）にて開催します。詳細は8月頃に皆様にお知らせします。

